

令和7年10月8日

雲 仙 市

担当課	雲仙市教育委員会生涯学習課
担当者	雲仙市青少年・子ども育成会議事務局 氏名 仁禮 智加子
電 話	0957-47-7864
F A X	0957-37-3112

「令和7年度 第35回千々石少年の主張大会」について

千々石少年の主張大会を開催いたします。

千々石町内の小学生5名、中学生2名の計7名が自分たちの体験や思い、夢などについて意見発表します。ぜひ取材及び周知のご協力をお願いいたします。

●大 会 名 令和7年度第35回千々石少年の主張大会

●日 時 令和7年11月8日（土）

10時00分開会

●会 場 千々石町公民館 2階 講堂（ホール）

主催：雲仙市青少年・子ども育成会議千々石支部

共催：雲仙市教育委員会 / 千々石町公民館

後援：雲仙市PTA連合会

第35回 千々石少年の主張大会開催要項

テーマ ～伸びよう 伸ばそう 地域の子どもたち～

1. 目 的

千々石町の小・中学生が日々の生活の中で何を感じ、何を考えているのか。家庭や社会で自分の果たす役割は何か。将来や社会への提言や希望を主張することで自らも社会の一員であることを少年に自覚させるとともに、市民の少年に対する理解を促す。これによって、青少年の健全育成意識の高揚を図ることを目的とする。

2. 主 催 雲仙市青少年・子ども育成会議千々石支部

3. 共 催 雲仙市教育委員会 雲仙市千々石町公民館 雲仙市PTA連合会

4. 日 時 令和7年11月8日（土）

午前10時00分～午後1時00分まで（予定）

5. 会 場 雲仙市千々石町公民館 2階ホール 講座室 研修室

6. 応募資格等

①千々石町内の小学校・中学校の児童生徒（ただし、中学生は1・2年生のみ）

②原稿（主張）の内容等

- ・社会や世界へ向けての意見、未来への希望や提案など。
- ・家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りの友達との関わりなど。
- ・テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会のさまざまな出来事に対する意見や感想、提言など。

以上のいずれかに該当し、心からの思いや考えたこと、感銘を受けたことなどを、少年らしい自由にユニークな発想を言葉でまとめたもの。

③400字詰原稿用紙、縦書で4枚程度。（口頭発表で5分以内）

④原稿は原則として、本人自筆（HB以上の鉛筆ではっきり濃く書くこと）またはデータとし、書き出しは、1行目に題、2行目に学校名・学年、3行目に氏名、4行目から作文を書き出す。

7. 表 彰

厳正な審査により最優秀、優秀、入賞を決定し、記念品を添えて表彰する。

小・中学校の最優秀者を12月6日（土）に開催される「雲仙市少年の主張大会」に推薦する。

8. 申込及び原稿の提出

①千々石第一小学校3名、第二小学校1名、千々石中学校2名を各学校で選考のうえ、出場者名及び演題を応募票に記入し、10月3日（金）までに下記事務局へ報告すること。

②原稿は原本をコピーしたものを10月17日（金）までに事務局へ提出すること。

9. 広報

①チラシ

- ・10月15日 千々石町内班回覧
- ・10月下旬 千々石町内小中学校児童、生徒配布

②市役所行政無線を使った放送 ・大会前3日間放送

③ポスター ・公民館に掲示

問い合わせ先：雲仙市青少年・子ども育成会議千々石支部

事務局 仁禮智加子（雲仙市教育委員会生涯学習課内 団体事務）

TEL 0957-47-7864

FAX0957-37-3112